

# 事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	(770)6600
担当部課名	生涯学習部	橋本図書館	課	管理 係
事務事業名	施設維持管理費		事業コード	15130

1 総合計画における位置づけ

政策名	第5章	いきいきとした生涯学習社会をつくります	事業開始年度
基本施策名	第1節	生涯学習の推進	13年度
施策名	第3施策	生涯学習関連施設の整備	

2 実施根拠及び関連法令等

相模原市庁舎管理規則
------------

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
橋本図書館の的確な管理により、図書資料の保全をはじめ、利用者の快適な環境を確保する。 また、環境面においては、省エネルギー等の環境に配慮した中で、光熱水費の経費節減を図ることを目的とする。		図書館利用者 図書館職員	
		対象数	約20万人
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
施設等管理運営委託料 7,010千円 施設維持管理等負担金 27,035千円 その他施設維持管理経費 298千円  施設維持管理総事業費 34,343千円 (橋本図書館開館日:平成13年9月29日)			
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度~ 年度

4 評価指標

指標名	環境配慮行動による、電気使用量の削減	環境配慮行動による、空調使用量(冷温水・水熱源・蒸気)の削減
指標式	実績電気使用料金: 計画電気使用料金 実績電気使用料金 = 4,590千円 計画電気使用料金 = 5,348千円	実績空調使用料金: 計画空調使用料金 実績空調使用料金 = 3,580千円 計画空調使用料金 = 1,620千円
指標設定の意図	環境配慮行動による電気使用料金を計画時と比較する。	環境配慮行動による空調使用料金を計画時と比較する。

5 目標と実績

[金額単位:千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標			a 4,590	b 5,348	7,167
指標			c 3,580	d 1,620	2,142
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額		8,170	6,968	9,309
	人員・時間数		(0.8人)	(0.8人)	(0.8人)
	人件費		6,736	6,736	6,736
	その他経費				
合計	0	0	14,906	13,704	16,045
特定財源			167	240	0

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 B ▼	A:達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 153.4%	
	B:一部達成していない(100%> 80%)		
	C:達成していない (80%> )		
$\frac{a}{b}$	$\frac{4,590.0}{5,348.0} \times 100 = 85.8\%$	$\frac{c}{d}$	$\frac{3,580.0}{1,620.0} \times 100 = 221.0\%$
		$\frac{e}{f}$	$\times 100 =$
理由:	橋本図書館は、開館して1年未満であり、光熱費等使用量予測が机上計算によるもので、特に空調料金(冷温水・水熱源・蒸気)の算定に一部算定誤りがあったと思われる。		

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A:適応している	理由:	市民のライフスタイルの変化や高齢化、情報化社会が進む中で、図書館は、市民にとって身近な生涯学習施設であり必要な施設である。
	B:一部適応していない		
	C:適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 B ▼	A:妥当である	理由:	適正な温度・湿度の管理は、図書資料を管理して行くうえで非常に重要な要素である。
	B:一部妥当でない		
	C:妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 A ▼	A:代替の可能性ない	理由:	当面、県における図書館設置計画は無く、図書館の設置の民間との役割分担の可能性はない。
	B:代替の可能性低い		
	C:代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 B ▼	A:満足できる	理由:	ごく一部の利用者から不満の声はあるが、市民が不快と感じない範囲で実施していく必要がある。
	B:一部満足できない		
	C:満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A:有効である	理由:	図書館は、ISO事業の対象施設ではないが、ISO事業を推進していくうえで有効である。
	B:一部有効である		
	C:有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明:</p> 開館から1年未満であるため、職員相互による省エネルギー対策に取り組んでいけば、成果向上の可能性はある。
	<p>コスト改善余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明:</p>

7 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	
今後の進め方		説明	利用者の声に耳をかたむけ、職場内においても定例的に職場討議を行い、快適な環境を保持するとともに、省エネルギー対策に努めていく。
<input checked="" type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--